

ありがとう

石川万佐子

わたし にせんはちじゅうくわつじゅうくにち せんよび ぴ
私は 2008年9月19日 金曜日にクモ膜下出血で
たお 倒れました。 しゅじゆ おわ いしき めど とき
手術が 終り 意識が戻った時にボーンと
して いて 夢を見ているような 感じ でした。

たわら けい たらう わたし み ちゆう
傍で 裕太郎が私を見守ってくれていたことが 少し
き おく のこ 残っています。 危機を脱して命が助かりました。
神様が 与えて下さった 命のように 思えてなりません。

みぎ はんしん まひ
右半身麻痺、 失語症 になっていることなど 理解 できて
おりませんでした。 自分 は 歩ける つもり でした。 立ち上がり とうと
した 途端 ぱたっと 倒れて しまいました。 それでも 現実 は
わか 分らず、 さんかい たお 3回も 倒れて しまいました。 歩けないし、 言葉 は
つう 通じないし、 ふあん ひび 不安な 日々が 続きました。 それは とても
つら 辛く 悲しい 日々 でした。

にせん きゅうじゅういちがつさんじゅうにち たい いん
2009年1月30日 退院 しました。 いしかわ 内科 に
つ 着いたのは 夕方 の 6時 を 過ぎて いました。 それにも 拘らず
ないか 内科 の 職員 の 方たちが、 みんな で おか 出迎えて 下さい
ました。 一人ひとりの 人と あついで 涙を 流しながらの、



あくしゅ 握手でした。その時の皆さんの温な気持が私の胸に
いっばい びろ 広がりました。その時、努力して治そうと思えた
こと^{げんじつ}で現実を受入れることが出来たのです。

まいいち 毎日リハビリをすごく頑張りました。平和台の階段を
のぼり、2時間位公園の中をよく歩きました。ただひたすら
ある 歩き続けたような気がします。

にせんきゅうねん しがつ やまだ いっしょ さんぽ
2009年4月 山田さんが一緒に散歩してくれる
ようになりました。2009年6月1日水元さんに絵を
なら はじ 習い始めました(月曜日3時間、木曜日3時間)。

にせんきゅうねんじゅうがつおひか やの ぴあの なら
そして2009年10月6日には矢野さんにピアノも習い
はじめました。絵とピアノを習い始めて、楽しいことが

いっばい けいけん できました。いかにん かいが ちやうたん
いっばい経験できました。医家展に絵画を出展する

こともできました。いちまい いちまい か あ え へや
一枚一枚書き上げた絵を部屋に

か 掛けたり、びやういん かいが か
掛けたり、病院の壁に掛けたりしていると、あー、この

ぱいなっぷる え わたし え かわ それぞれ え
パイナップルの絵から私の絵が変ったとか、其々の絵を

か とき おぼ で よみがえ
書いた時の思い出が甦ります。



たお まえ
倒れる前は、ただひたすら仕事に専念していました。
いま ひあの ひ え か きもの さ
今は、ピアノを弾いたり、絵を描いたり、着物を着て、
ちよっとおしゃれをして出掛けたりすることが出来るように
なりました。今の人生も中々いいなあと思っています。

いろいろな方にお会いして励ましの声を掛けてもらっ
たり、沢山助けを頂いています。感謝の気持ちで、
いっぱいです。

ここまで私を支えてくれた夫に対しては、とても
感謝しています。

これからも前向きに、明るく、生きたい! と思います。

